

介護付有料老人ホーム 結びの杜ホーム 通信(28)

令和4年10月
社会福祉法人旭川荘 結びの杜ホーム (定員30名)
見学・お問い合わせ: ☎086-942-2030



日常の当たり前を目指して

生活相談主任 村上 智亮

令和4年が始まり半年が過ぎ、今年も残り3カ月となりました。国内では多くの出来事が瞬く間に駆け抜けていきました。国際的にも不安定な状態が続き、日本社会や経済にも物価高騰など深刻な影響が及んでいます。

今年の夏、県内では新型コロナウイルス感染症の第7波の影響で過去最大の感染者の報告が相次ぎ、結びの杜ホームでも入居者1名の方が感染されました。お陰様で感染も以降拡大せず、収束を迎えることができました。この間、入居者様には活動や交流の制限、ご家族様にはご家族と面会ができず不自由な思いとご心配をお掛けしたことと思います。職員もそのような中、拡大を食い止めようと自身や家族にも感染の不安がある中、現場に立ち続ける姿はとて凛々しく、また収束できた時の嬉しさは筆舌に尽くし難いものでした。関係する皆様にはこの度も、ご理解とご協力を頂き感謝いたします。

9月に入り秋の装いになると、感染の拡大状況も落ち着き始めています。今後引き続きコロナ禍での経済を活性化する取り組みが再開されると思います。高齢者施設では、引き続き感染リスクと重症化の高い施設として位置付けられ、職員の定期的な抗原検査の実施や感染予防の対応は従来通り行われる予定です。

コロナ禍での3度目の夏を経験し、今まで培った感染予防の対応を活かしながら、入居者様の日常を如何に取り戻していくか。大きな課題ではありますが、職員一同頭を絞って検討していきたいと思えます。また入居者様、ご家族様からも協力を頂きながら、一歩ずつ前進して行きたいと思えます。

活動の様子



今年の夏も猛暑でありましたが、結びの杜ホームの皆様はお元気です。換気と感染予防の対策を行いながら、暑さに負けず、楽しく体を動かし過ごしまし

合同防災訓練の様子



結びの杜ホームでは、毎年 6 月に洪水を想定した避難訓練を同敷地内の事業所と共同して行っております。洪水や津波の危険が迫っている際には、敷地内、厚生専門学院 2 階の教室へ避難致します。

運営懇談会



9月28日(水)本年度1回目の運営懇談会を開催し、近況の報告と10月より始まる新しい加算についてご説明しました。

【お知らせ】

本年度の環境福祉フェアは新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止となりました。